

久喜市立郷土資料館だより

ふ え ね 笛の音 第8号



講座風景



現地見学の様子

平成 31 年 3 月 7 日・8 日に郷土資料館歴史講座「郷土の歴史・文化を学ぶ基礎講座」を開催しました。考古学と発掘調査の基礎知識や久喜市内の地形と遺跡について講義を行った後、講師とともに郷土資料館から鷲宮神社まで実際に歩いて地形を見ました。受講者の皆様からは「市内の遺跡に関し興味がさらに強くなった」、「近所の遺跡なので、身近に感じた」などのご感想を頂いています。

郷土資料館では毎年各種講座を開催しています。皆様のお申込みをお待ちしています。

目 次

- 神楽の世界⑦ 明治以降の神楽…………… 2
- 収蔵資料紹介⑧ 北条氏直書状…………… 2
- 新出！資料紹介…………… 3
- お知らせ情報…………… 4



新出！資料紹介

資料館にご寄贈いただきました資料を紹介します。



観古東錦 栗橋船渡シ行列之図（東州勝月画） / 明治時代

寄贈者 個人

江戸時代の風俗を描いた東州勝月（生没年不詳）の「観古東錦」のうち、大名行列での利根川の渡河を描いた錦絵です。

画中に「松平陸奥守」とあることから仙台藩（伊達家）の大名行列と考えられます。錦絵は中田宿（茨城県古河市）側から利根川に架けられた船橋を渡り、栗橋宿（埼玉県久喜市）側へ通行する一行の様子が描かれています。その規模から参勤交代の行列であると推定されますが、将軍の日光社参以外に利根川へ船橋が架けられることはなかったことから、作者の想像で描かれた錦絵であると考えられます。

（巻島）



毎日新聞 昭和39年10月25日

東京オリンピック特集

寄贈者 個人

採集地 上内

昭和39年10月10日から24日にかけて「東京オリンピック」が開催されました。これはアジア初のオリンピックとなり、94か国から5,541人の参加選手を集め、開催期間中は日本中がオリンピック一色に染まりました。

資料はオリンピック閉会式の翌日、10月25日に発行された新聞で、15日間にわたったオリンピックを振り返る特集記事となっています。全競技の結果やIOC（国際オリンピック委員会）の委員等による座談会などが掲載されています。入賞した日本人選手の活躍は写真付きで取り上げられており、特に「東洋の魔女」と呼ばれた女子バレーボールの活躍は紙面で度々触れられ、その注目度の高さを窺わせます。また、座談会では日本の競技運営や競技施設が外国から高い評価を得たことを強調しており、記事全体から「世界の中の日本」を誇る思いが感じられます。

このような新聞記事は当時の日本の世相を映す貴重な資料といえます。また、2020年に開催される東京オリンピックの様子と当時の様子を対照させるとまた違った面白さが見えてくるかもしれません。

（星野）

このほかにも多くの方々から貴重な資料をご寄贈いただきました。ありがとうございました。

「古文書学習会」 参加者募集

受講生による古文書解説を行い、その内容に対して講師による解説を行います。

場 所 郷土資料館視聴覚ホール
日 時 平成31年5月24日、6月7日・21日、
 7月5日、9月20日、10月4日・18日、
 11月1日、12月6日、1月10日、2月
 7日、3月6日 各金曜日 14時～16時
講 師 久喜市文化財保護審議委員 林貴史さん
対 象 市内在住・在勤・在学者および
 郷土資料館ボランティア



定 員 40人（申込順）
申 込 平成31年5月15日（水）
 10時00分から
申込方法 ①郷土資料館の窓口へ直接か、
 電話でお申込みください。

資料の寄贈について

郷土資料館では、市に關係する歴史資料や時代を象徴する資料を中心に、寄贈の受け入れを行っています。皆様のお宅に眠っている古文書や古写真、民具、おもちゃなど、「何かに役立てたい」とお考えの方はお気軽に郷土資料館までご連絡ください。寄贈の受け入れについては、当館の学芸員が実際に資料の確認をさせていただいた上で、お返事いたします。



電車で

- 東武伊勢崎線 鷺宮駅下車 徒歩 15分
- JR宇都宮線 東鷺宮駅下車「豊野コミュニティセンター」
行きバス「図書館入口」下車 徒歩 2分

自動車で

- 東北自動車道 加須インターから 10分
久喜インターから 25分

久喜市立郷土資料館だより

笛の音

第8号

発行 平成31年（2019）3月28日

久喜市立郷土資料館

〒340-0217

埼玉県久喜市鷺宮 5-33-1

電話 0480-57-1200

e-mail kyodoshiryokan@city.kuki.lg.jp

URL <http://www.city.kuki.lg.jp/>

開館時間 午前10時～午後6時

休館日 月曜日（祝日除く）、年末年始、
祝日の翌日、月末金曜日

入館料 無料

※有料の特別展を開催する場合があります